

桑原鷗藏 （以海防） 東洋史學者、文學博士。明治二年十一月七日越前國
 生乳、昭和六年五月二十四日歿（一八七〇—一九三二）。號北洲學人。帝國大
 學文科大學卒。高等師範學校教授、支那留學を経て、明治四十一年京
 都帝大教授。「清書庚の事蹟」ひょう帝國學士院實受賞。西域の顯し
 白鳥庫吉、藤田豊八と論争。フランス文學者桑原武夫の父。口桑原鷗
 藏全集」全五卷別巻一（昭和四十三年一月十三日—二月二十五日岩
 波書店）刊。

著書「初等東洋歴史地圖」（編、明治二十二年四月二十六日大日本圖書
 株式會社）、（京末の提擧）「市舶西域人」清書庚の事蹟」（大正十二年十一月二十
 日上海・東亞研究會）、口支那の孝道—殊に法律上より觀たる支那の
 孝道」（昭和十年四月五日二島海雲刊）、改題再刊「中国の孝道」四
 十年五月二十四日二島海雲刊、「ガルピ」人文文化叢書」（、口唐宋貿易港
 研究」（楊録譯、中華民國二十四年七月上海・商務印書館「史地小叢
 書」）、口清書庚の事蹟」（昭和十年十一月十日岩波書店）等。

